

# 会報

第2510地区 第11グループ  
函館東ロータリークラブ  
2023~2024

- 例会場／ホテル函館ロイヤルシーサイド  
TEL (0138) 26-8181 (代)
- 例会日／毎週火曜日 12:30~13:30
- 事務所／函館市新川町1-24 R4TM新川町2F  
TEL (0138) 23-3870 FAX (0138) 22-2251
- 会長／吉村昭夫 ●副会長／吉川達也
- 会長エレクト／平井喜一
- 幹事／松井明子 ●副幹事／番場優
- 友好クラブ／長崎東ロータリークラブ

## 継続と変化、そして希望

2023~2024年度 会長 吉村 昭夫



世界に希望を生み出そう

ゴードン R. マッキナリー  
国際ロータリー2023-24年度会長

第3129回 9月26日(火)

本日のプログラム  
「観月夜間例会」

於：啄木亭

次週のプログラム 10月3日(火)

「災害に備えて」

函館市総務部災害対策課 主事 楠本 晃氏

第3128回例会 2023年9月12日(火) 天候 晴

月間テーマ 基本的教育と識字率向上月間  
ロータリーの友月間

■ロータリーソング 我等の生業

■司会 吉村 昭夫 会長

■ゲスト

札幌テレビ放送株式会社

函館放送局長 春日 和彦氏

■会長報告

1、理事会報告

■委員会報告

1 国際奉仕委員会：照井委員長

今年度はタイを計画しておりましたが政治不安の  
為、刈谷市にて前年通に執り行います。

■幹事報告

1、例会終了後、ロビーにて理事会を開催いたし  
ます。

### 「時代と共に変化するメディア」

札幌テレビ放送株式会社  
函館放送局長

春日 和彦氏

【プロフィール】

1955年6月29日 横浜でお生まれになり

幼少期を仙台で過ごされました。

日本大学芸術学部 放送学科をご卒業。

札幌テレビ放送株式会社、STVに入社されました。

アナウンサー、TVディレクター、報道部、どさんこワイドニュー  
ースキャスターを経て函館放送局長として担務されました。

その後、札幌本社にて、新規事業立ち上げ（海外メディアとの連  
携、番組販売等）

定年後、還暦とともに再び函館に赴任されました。



24時間TVの際は、本当にありがとうございます  
でした。

「変化するメディア」なんて偉そうなことを言え  
る立場でもない。まして少しかだけ分かるのは放送  
の事だけ……最初にお断りしておきます。

四半世紀以上前、私が40位の時「最近の若い人  
は新聞読まない…」 「ウチの子供なんてTVの番  
組欄チェックして終わり」なんて話していたのも

20年前。今、番組欄なんてスマホで見ると、大体  
今の若い子はTVを見ない！と言われる時代にな  
ってきた。

若者一なんて表現するだけでオジサン。Z世代  
とよく言いますが2000年前後から2010年位に生ま  
れた世代。A B C D……アルファベットの最後、  
次がα世代。

TV局側も見てくれなかったら死活問題、いろ  
いろな調査をしデータもある。

まず今のZ世代がTVを見ない理由に“時間が  
長い” 1時間ドラマに1時間縛られるのは苦痛。  
学校や仕事から帰って来て寝るまでの時間に友達  
とラインはしなきゃいけないし、メールのチェッ  
クも必要だしティックトックもユーチューブも見  
なきゃいけないし……。

2時間ドラマを2時間かけて見ていられない。  
「倍速視聴」とか「10秒スキップ」ドラマで沈黙  
の時間とかBGMで風景のカットなんか飛ばして  
いく。1時間ドラマなら20分位で見終わる。

因みにこの機能使った方います？ Tverとかネ  
ットフリックス、50台以上2割、20代女性だと5割。

更に連続ドラマなんかずっと見てつまらなかつ  
たら“無駄な時間”とか“回り道”をしてしまつ  
たという考え。背景に今の世代が受けている教育。

コスパならぬタイパ⇒時間対費用効果 これ  
が1番大切だと教えられる。

なりたい職業とか方向性に関係のない学科はや  
らなくっていいーという考え（中学高校の先生に  
割と多い）「こんなつまらない番組見るんじゃな  
かった…」失敗することに恐れをもってるし嫌う。  
ネットに“ネタバレサイト”とか美味しい部分だ  
け切り取って配信する動画とか、そういったもの  
を見てチェックしたり満足している。

当然我々作り手側もその趣向に合う番組作りを  
しようとする。

するとその結果シニア世代は「最近のTVはつまらない、見る番組が無い」などの声を良く聞きます。ですので現在のTVの課題はZ世代をどう捕まえてシニア世代をつなぎ留めるかにかかっています。

そんな中、地上波として1つの活路というか光明を見出しているのが“生放送”です。もうなんか大部昔のような気がします。2、3月に行われたWBC。TBSとTV朝日が放映しましたが全試合40%以上、日本ラウンドの最終戦イタリアとの試合は48%、そしてアメリカでの決勝戦は平日の昼という条件にも関わらず42.4%！ 終了してからも一か月はWBCの特集だったり朝のワイドショーでもずっと取り上げられていた。大谷は当たり前、ヌートバーなんておそらくかなりの大半の野球ファンでも知らなかった男が人気沸騰した。

最近ではバスケット！ 私も世界には全然通用しない事は分かっていましたがヨーロッパに1度も勝ったことがないとかオリンピックは世界12か国しか出れない。そんな事は知らなかった。

視聴率はオリンピックに出場が決まる日本の最終戦×カーボベルデ 16.5% 野球にはかなわな

いけど凄い数字。

そして今はラグビー！ 日曜の夜行われた日本の初戦対チリ、11.3% 以外に低い！

結果がどうころぶか誰も判らない生放送だから人をひきつけてやまない。それにはスポーツのコンテンツは最適。

最近ではドラマにも1部ですが生放送をかます。  
※マイク音声の話 映像メディアは不滅  
先日までススキノの首切断殺害事件  
公式の記者会見、捜査一課長に当てる 道新出入り禁止

ジャニーズ事務所の性加害問題  
恐ろしい爺さんだった。これだけの被害者がいる事件、人の口に門を付けられるわけもなく、昔から1部の間で云われていた……。

第三者が見たわけでもなく証拠をつかんでいた訳でもなし。告発出来る人間がいなかった。

メディアの責任論とか加担していた？！  
放送局の付度  
新聞社の無関心→その理由（私見結論⇒自分たちの会社で起きていたことを検証しろ！

『町田忍の懐かしの昭和家電百科(テレビの歴史)』HPより抜粋

■昭和28(1953)年テレビ登場

戦後8年で、テレビというニュー・メディアが日本にやってきた。新しく登場した「見えるラジオ」をひと目見ようと、大勢の人びとが街頭テレビに群がった。近所の家や銭湯にテレビを見にいったりもした。「貸しテレビ」もあった。

電子機器を製作する東大無線の7インチテレビ。テレビ放送開始の昭和27～28年製で、丸形のブラウン管を使用。まるでラジオのようだ(昭和ハウス所蔵)



■昭和30(1955)年ごろ4本脚が流行

テレビ台に乗せるのではなく、4本の脚で自立する「コンソレットタイプ」のテレビが流行。脚は取り外しができ、ネジで本体に差し込めるようになっているものが多い。次第に画面の横にスピーカーを配置した横長タイプがあらわれる。



日本ビクターの14インチ。「アメリカンスタイル」とあるスマートなデザイン。画面にはビクター専属だった雪村いづみが(朝日新聞・昭和32年6月17日)

■昭和35(1960)年 高嶺の花だったカラーテレビ

テレビでカラーの本放送が始まったのは昭和35年。当時のカラーテレビは大卒初任給の数十倍の価格で、まさに「高値」であった。しかし技術の進歩と経済の拡大によりあつという間に値段が下がり、約10年後の昭和46年にはNHKのカラー契約数が1000万件を超えている。



シャープのカラー第1号機。21インチで価格は約50万円(昭和35年・シャープ提供)

■昭和40(1965)年ごろ～時代を映す家具「調」テレビ

「嵯峨」「武蔵」「太陽」「日本」「高雄」「金剛」「音」「歓」……。その名も床しい家具調テレビが隆盛を誇った。銘木を使用し、豪華かつ大型、最先端の技術を投入した「高級テレビ」であった。



竹林をバックに立つ“人工頭脳テレビ”「嵯峨」。最終的にシリーズ累計で130万台を超えた人気機種は、まさにナショナルのフラッグシップ(朝日新聞・昭和43年6月30日)

■ニコニコボックス

吉村会長、松井幹事、新保会員 札幌テレビ放送株式会社 函館放送局長 春日和彦様、本日は宜しくお願ひします。

五十嵐正会員 月初めです。

■広告料

函館熱水機器管理(株) 五十嵐正会員  
(有)フォトスタジオ嵯峨 松井明子会員  
(株)エイワアルミ産業 松山茂会員

近藤税理士事務所 近藤憲昭会員

■ニコニコBOX達成率(目標 1,200,000円)

・本日16,000円 総額261,000円(達成率 21.75%)  
ニコニコBOXで頂いたお金は、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕委員会等の資金となります。ご協力よろしくお願ひ致します。

■出席報告

・9月12日(火) 会員35名中 出席21名(欠席14名)

(株) 明 匠 建 工

三輪 生治 会員

本通2丁目7-2 電話 31-3600

(有) おもと薬局

宮崎 あけみ 会員

石川町451-4 電話 34-3500